

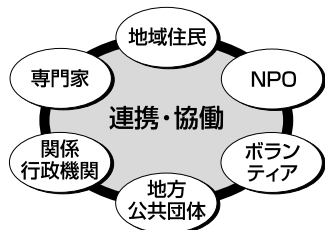
知ろう、行こう、守ろう！ 竜串サンゴの海



○竜串自然再生とは…

たくさんの海の生きものを支える竜串サンゴの海。それは、私たちにとって、かけがえのない宝物です。けれども、その海に、ある頃から少しずつ変化が起こってきました。

今、私たちは、かつての竜串の海を取り戻すための取り組み「竜串自然再生事業」を進めています。海とつながる森、川、里を一体と考え、さまざまな主体が話し合い、役割分担をしながら、連携・協働することを不可欠としています。また、複雑な自然を相手にするため、科学的な知見を活用し、状況を検証しながら、時間をかけて慎重に進めています。



今回は、多くの人たちに、竜串のサンゴの海の大切さとそれを守るさまざまな取り組みを知ってもらおうシンポジウムです。多数のご参加をお待ちしております。

●基調講演

中村 征夫（なかむら いくお）

水中写真家

1945年秋田県生まれ。

20歳のときに潜水と水中写真を始める。現在、海を専門とする撮影プロダクション（株）スコール代表。国内外の海を精力的に取材し、数多くの話題作を発表。ライフワークの東京湾をはじめ、水俣湾、諫早湾など、人と海との関係や、「命」を基本姿勢に取り組み報道写真家でもある。講演会やテレビ、ラジオなど様々なメディアをとおり、海の魅力と環境問題を伝え続けている。

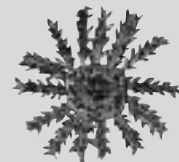
第13回木村伊兵衛写真賞、第9回文化庁芸術作品賞、2007年度日本写真協会年度賞、第26回土門拳賞などを受賞。

※基調講演中のカメラ、ビデオカメラ、カメラ付き携帯電話等での撮影は禁止されています。あらかじめご了承下さい。



●「サンゴにさわろう！」のコーナー

サンゴの標本などを自由に顕微鏡で観察したり、さわったりできるコーナーです。サンゴ博士の詳しい話が聞けます。サンゴという生き物をもっと身近に感じて下さい。



●「竜串を知ろう！」のコーナー

竜串での取り組みや環境学習「ふるさとの海を知ろう！」などを紹介します。

●プレートク

岩瀬 文人（財）黒潮生物研究財団黒潮生物研究所 所長）

1957年愛知県生まれ。鹿児島大学理学部生物学科修士課程修了。（財）海中公園センター研究員を経て、黒潮生物研究財団を設立。現在に至る。サンゴ類を中心とする海域生態系保全に取り組む。

●パネルディスカッション

パネリスト(50音順)

竹葉 秀三（竜串観光振興会、竜串観光汽船 代表）

1952年土佐清水市生まれ。父親の代から竜串でグラスボート業を営み、今年で46年目。豊かだった竜串の海が衰退していくのを目の当たりにし、仲間等とサンゴ保全の活動を開始。後進の育成や地元の環境学習にも関わる。

中地 シュウ（財）黒潮生物研究財団黒潮生物研究所 主任研究員）

1975年千葉県生まれ。海域環境の調査に広く関わり、竜串でも海の変化を見守ってきた。保全活動や啓発教育活動など、地域の人が地域の海を知り、そして守るための取り組みも積極的に行っている。

山崎 貴之（環境省土佐清水自然保護官事務所 自然保護官）

1978年福島県生まれ。2004年に環境省に入省。3年間の屋久島勤務を経て、今年4月から現職。スキューバダイビングに親しみ、海をメインフィールドに国立公園の管理に日々勤しんでいる。

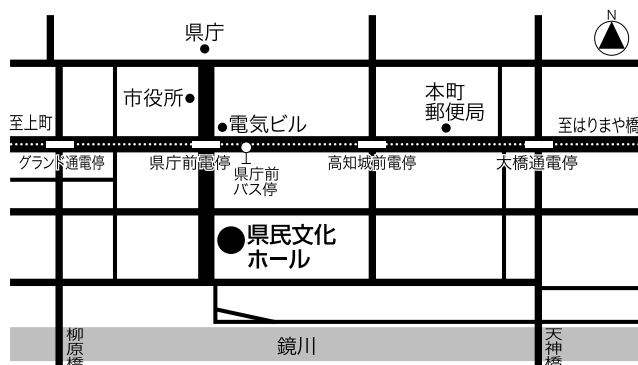
依光 良三（高知大学 名誉教授）

1942年高知県生まれ。京都大学大学院農学研究科修士課程修了。林政総合調査研究所研究員、高知大学教授を経て、現在に至る。専門は、森林・林業をめぐる経済と環境問題。

コーディネーター

内田 紘臣（財）串本海中公園センター 名誉館長）

1944年兵庫県生まれ。北海道大学大学院理学研究科動物学専攻修士課程修了。理学博士。（財）串本海中公園センター付属浦海中公園研究所所長などを経て、現在に至る。専門は、海産無脊椎動物分類学および生態学。



【交通アクセス】

■車を利用 高知自動車道 高知ICから20分

■バス・路面電車を利用 とともに「県庁前」にて下車 徒歩3分

※ホールに駐車場はありません。最寄りの有料駐車場をご利用いただくか、バス・電車等の公共交通機関をご利用のうえお越し下さい。

平成20年12月23日(火・祝) 高知県民文化ホール(グリーン)

高知市本町4丁目3-30 Tel.088-824-5321

開場/12:30 開演/13:30

入場無料・先着500名(事前申込不要)

お問合せ先

竜串自然再生協議会 運営事務局
(竜串自然再生シンポジウム担当)
環境省土佐清水自然保護官事務所
Tel. 0880-82-2350 Fax. 0880-82-2358
E-mail. RO-TOSASHIMIZU@env.go.jp
URL. <http://www.tatsukushi-saisei.com/>